

湖南運動公園の平成20年度管理状況

施設所管課	農林水産部生産流通課
指定管理者	(財)石川県民ふれあい公社 理事長 栗原 正一
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従業員に対し、現地にて随時指導を実施(言葉づかいなど) ・受付窓口への職員の常駐(H17年度までは木・金休み H18年度より年末年始を除き年中無休) <p>利用者の苦情・意見の把握・対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケートの実施((5) - ア参照) ・ご意見箱の設置((5) - イ参照) ・巡回時、利用受付時における利用者ニーズの聞き取り ・利用者ニーズの反映(使用料金端数の切捨での検討など) <p>周辺地域、関係機関との連携・協力の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・向陽高校アーチェリー部、石川県障害者スポーツ大会、大学アーチェリー大会の会場となることで利用を促進
利用の促進に関する業務	<p>自主事業の企画・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フラワーポット等の設置による美観の向上(年間約80個) ・野球場ナイター優待券を発行(利用件数:49件) <p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットによる施設利用予約
使用の許可に関する業務	<p>使用料の徴収、納入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用料の収入実績((3)参照)
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	<p>芝生管理、清掃、污水处理施設維持管理、高圧受変電施設保守</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部委託 <p>小規模修繕、グラウンド整備(週1回)、草刈りなど</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者実施 <p>修繕実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窓ガラス破損修理、手洗い場修繕、照明設備修繕など
(その他知事が必要と認める業務)	<p>緊急時の対応・安全管理などの危機管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急連絡網の作成、園内掲示(各運動場、トイレ、受付窓口)、関係者への周知 ・AEDの設置(H20年10月) <p>個人情報の管理状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本協定書に基づき適正に実施(管理事務所内金庫に保管) <p>施設賠償責任保険への加入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本協定書に定める水準を満たす保険へ適正に加入

(2) 施設の利用状況

利用指標（（設定している場合）利用人数、稼働率などの数値目標）

指標	H18年度 (参考)	H19年度 (参考)	H20年度	前年度比 (%)	増減理由
有料利用者数(人)	18,752	18,699	19,028	101.7	・利用件数の増加： アーチェリー場 利用件数の増加
有料利用件数(件)	581	722	860	119.1	
使用料収入(円)	2,841,710	2,676,770	2,605,550	97.3	

使用許可等の状況

該当なし

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

種別	人数(人)	収入額(円)	減免額	減免理由
野球場	13,591	2,087,210		
サッカー場	3,530	241,550		
アーチェリー場	1,907	276,790		139件：高校部活動、 1件：県障害者スポーツ大会
計	19,028	2,605,550		

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	10,853	人件費	2,803
利用料収入	2,605	光熱水費等	3,198
		修繕費	1,186
		役務費	168
		借上料	772
		委託料	5,080
		その他	163
合計	13,458	合計	13,370
収支差額	88		

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果（H20年11月、H21年3月実施有効回答数117件）

項目	回答				
	良い	概ね良い	普通	やや悪い	悪い
利用者サービス	47.4%	46.3%	-	6.3%	0.0%
施設の維持管理	36.0%	57.0%	-	7.0%	0.0%

(イ) 利用者からの意見、要望

年月	内容	対応
H 2 0 年 5 月	とても使いやすい球場で、もっと利用したい	(対応不要)
H 2 0 年 9 月	ジュニア用のゴールを置いてほしい	対応を検討中
H 2 0 年 1 0 月	サッカー場の休業期間を短くしてほしい	検討する旨を回答 (H 2 1 年 4 月より休業期間短縮)
H 2 0 年 1 0 月	使用料の 1 0 円単位の端数をなくしてほしい	検討する旨を回答 (H 2 1 年 4 月より端数切り捨て)
H 2 1 年 3 月	料金支払いを銀行振り込みでもできるようにしてほしい	対応を検討中

事故、故障等
該当なし

その他報告事項など
特になし

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見(工夫、改善点)
サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	A	・アンケートの実施やご意見箱の設置により利用者の声を聞き、それを運営に活かすこと(野球場ナイター優待券の発行など)でサービス向上を図った。 ・フラワーポット等を設置し、園内の美観の向上を図った。
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	・施設内は常に清潔に保たれており、仕様書等に基づき適切な管理がなされている。 ・指定管理者の専門的なグラウンド整備のノウハウを活かし、適切で迅速な整備や修繕を行っている。
適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	A	・適切な職員の配置がなされており、業務に関する説明や注意喚起が随時なされている。 ・非常時の緊急連絡網を定め、園内掲示で利用者にも周知している。また、A E Dも設置され、安全対策が適切である。
その他、必要と認める事項(例:個人情報保護)	B	・個人情報に関する指針を定め、職員に周知徹底をはかっており、適切な情報管理が行われている。
総合評価	A	・利用者の視点に立った利便性や快適性の向上を図り、積極的に施設の改善に努めており、利用者からも概ね好評である。結果として利用人数、利用件数ともに増加した。

評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を上回っている
- B（良）：仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C（可）：仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っている

総合評価

- A（優）：適正であり、優れた実績をあげている
- B（良）：適正である
- C（可）：概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D（不可）：改善が必要である

（ 7 ） 助言・指摘事項

今後も専門的なノウハウを活かした管理や、さらなる利用促進への取組みを期待する。